

O's news



2017年6月1日発行

動作をしようとすると ふるえる病気 ～本態性振戦について～

大西脳神経外科病院 学術顧問
奈良医療センター 副院長 平林 秀裕

手がふるえて、字が書けないとかコップの水をこぼしたり箸で食事ができないということで困っていませんか？このように何かの動作をしようとすると自分の意志とは関係なく「ふるえ」がおきる状態を医学用語で「振戦(しんせん)」と呼びます。

振戦には、寒いときや興奮したときに体がふるえる生理的振戦、甲状腺機能亢進症などの内科的疾患による振戦、アルコールの離脱による振戦、パーキンソン病や本態性振戦など脳の異常による振戦があります。

とくに本態性振戦は、通常、一側の手から発症し、その後両側に広がる姿勢振戦のひとつで、人口の2.5%～10%に発症し、高齢者に多く、65歳以上では5～14%に生じる疾患で、人前で食事ができないなどからひきこもりの原因にもなりますが、ほかに神経兆候はなく、振戦さえ治療すれば、全く普通の生活ができる疾患です。

病気の原因は、脳の運動機能をつかさどる神経回路の機能異常によるものと考えられ、根治治療はありませんが、症状を改善するために薬物療法や手術療法が行われます。

薬物療法としては、β遮断薬やプリミドンが投与されますが、高齢の患者さんにおいては心不全などの合併症のため投与ができないケースなどがあり、認知症の合併症のリスクを考えるとむしろ手術療法が優れています。

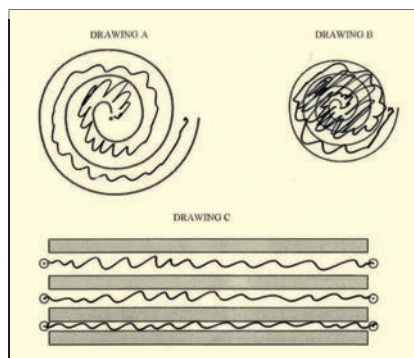
従来の手術療法としては、振戦を発現する視床腹側中間核を定局的に凝固したり刺激する方法が行われてきました。定位脳手術装置(頭部を動かないように固定して行う手術の装置)を頭に装着し、頭蓋骨に孔をあけて、直径2mm高周波凝固プローブを視床腹側中間核に留置して、70度で凝固するか、もしくは直径1.3mmの脳深部刺激電極を同部位に留置し、前胸部に埋めたパルス発生器から通電

して刺激し、振戦をコントロールする脳深部刺激療法(DBS)があります。これらの方法のリスクとしてはプローブや電極を頭に留置するので出血や感染のリスクがあります。

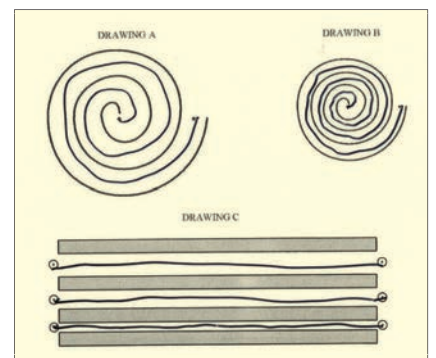
さて当院では最新の治療装置、MRガイド下集束超音波治療器(MRgFUS)を導入しました。この治療装置は約1000本の超音波ビームを振戦の原因となる視床腹側中間核に集積させて、凝固破壊(約55度)する装置で、たとえて言うならば虫眼鏡で太陽光を集めて紙を燃やすようなものです。最大の利点は、超音波が頭蓋骨を貫通するため、頭に孔をあける必要がなく、出血や感染などの合併症が回避でき、超音波照射中は、常にMRIで監視しているので、異常な状態をすぐに検知できる安全性の高い治療装置であることです。手術ですからリスクが全くないとはいえませんが、従来手術方法よりは安全性の高い手術手技といえます。

MRgFUSは「ふるえ」の治療に活用され、すばらしい治療効果を挙げています。振戦の悩みから解放されることで、新たな人生が楽しめるようになったとの声もあります。本態性振戦は命にかかわる病気ではないので、何よりも安全性に配慮をする必要があることを考えると理想的な治療法といえるでしょう。

ご家族や身近な方、ご友人にこのような症状のある方がいらしたら是非この病気の治療方法をご紹介します。



(図1) 治療前



(図2) 治療後

外来診察室

外来 看護師長 原 麻夕美



外来は予約の患者さまの診察室と、当日お越しいただいた予約外の患者さまの診察室に分かれております。当日お越しいただいた患者さまは医師の診察後、当日検査を受けていただいた患者さまはできる限り当日中に結果を聞いていただけるよう対応しておりますが、医師の診察の結果、後日の検査と診察予約とさせていただく場合もございます。

また、当院は24時間の救急対応を行っておりますので救急患者さまの緊急検査のため、特にMRI検査は予約時間通りに受けていただけないことがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

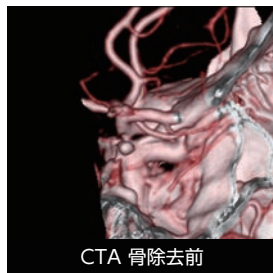
放射線科の仕事

放射線検査室 主席係長 橋本 真輔

当院の放射線科には一般撮影、CT、MRI、血管造影検査、骨塩定量等の撮影装置を有しており、救急での緊急検査を始めとする様々な検査での画像提供を24時間対応できる体制を診療放射線技師12名にて整えております。

～質の高い画像のためひと工夫を!～

CT検査にて血管撮影を行うには、造影剤を利用したCT-Angiography(CTA)が行われます。CTではMRIと異なり骨の情報量が多く得られることが利点となりますが、その反面、骨の中(頭蓋骨)を走行する血管を観察した場合に骨が邪魔となり血管描出が困難となります。しかし私たちは独自のサブトラクション法(骨を除去する方法)にて、骨の中を走行する血管を綺麗に描出し診断能の高い画像の提供に努めております。

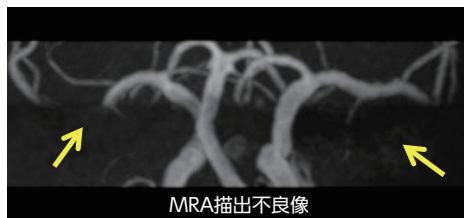


CTA 骨除去前

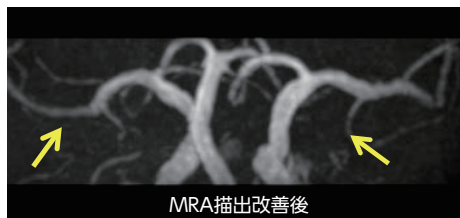


CTA 骨除去後

また、MRAにおいては義歯等による金属アーチファクトや血管の蛇行により正常な血管が描出不良になったり、細く(狭窄様)見えたりするケースがあります。このような場合にも体位変換や撮像条件の変更を行って正常な血管像を描出できるように努めております。



MRA描出不良像



MRA描出改善後

条件の変更を行って正常な血管像を描出できるように努めております。



他院にも掛っておられる方は、**お薬手帳**や**血液検査データ**、**紹介状**などもご持参ください。

紹介状がある方も**保険証**は必要です。必ずご持参ください。

JR西明石駅～JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。

詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者さまにはサービス券をお渡しします。



6月

\ 日本の四季暦 /

「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo
秋吉 美穂子



みなづき 水無月

梅雨の季節に「水無月」みずなし月?旧暦では夏の真っ盛り、水も涸れて尽きる「水無し月」から由来します。キュウリ、ナス、トマト、ピーマンなど夏野菜がスルスク育ちます。



しょうまん 小満

八節気

5/31~6/4(二十四候) 麦秋至 / ばくしゅういたる

麦が実り収穫の「秋」を迎えます。小津監督による原節子主演、「麦秋」。日本の名作映画です。6月1日と10月1日は「衣替え」、宮中行事の「更衣」に由来しました。学生の制服も衣替え♪気分一新♪



ぼうしゅ 芒種

九節気

6/5~10(二十五候) 蟻螂生 / かまきりしょうず

蟻螂の卵からかまきりの赤ちゃんがふ化する頃です。「隠元豆」を若採りしてさやごと食べるのが「さやいんげん」です。関西地方では3度収穫できるので「さんど豆」とも呼ばれます。



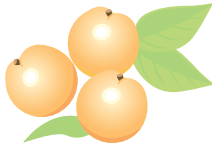
6/11~15(二十六候) 腐草為螢 / くされたるくさほたるとなる

「腐った草が蒸れて、螢に生まれ変わった」と昔の人は考えていました。暗闇に舞う螢、その情景は幻想的です。雨に濡れる紫陽花の上のかたつむり、梅雨の風物詩ですね。



6/16~20(二十七候) 梅子黄 / うめのみきばむ

春の寒い頃、私達を楽しませてくれた梅の木、この季節には青い実も黄色く熟してきます。ちなみに梅干しに適したの完熟の梅、青く固い実は梅シロップなどに向いているそうです。白いどくだみの花、毒や痛みにも効果があり「ドクイタミ」からその名があります。

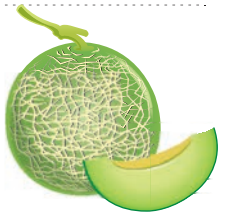


げし 夏至

十節気

6/21~25(二十八候) 乃東生 / なつかれくさかる

「夏枯草」と言われるウツボ草が枯れる頃です。いろいろな種類のメロン、暑くなるこの季節にみずみずしい甘さは美味しいですね。少量で高いエネルギーがあり、病中病後のお見舞いに♪マスクメロンの「マスク」は香料の麝香(じゃこう)を指し、よい香りという意味です。



6/26~7/1(二十九候) 菖蒲華 / あやめはなさく

すっとした立ち姿、紫色の花と剣葉はこの季節にぴったりです。「菖蒲」と書いて「あやめ」とも「しょうぶ」とも呼びます。水辺に咲く「花菖蒲」「枯若」、乾燥地で咲くのが「菖蒲」で、種類は別のものです。



昼が一番長く、夜が一番短くなる夏至。日の長さを実感します。六月第三日曜日(父の日)。日頃頑張ってくれているお父さんへ感謝を伝えましょう。

今月の花 カラー

サトイモ科 / 原産地: 南アフリカ / 花期: 6月(最盛期)
草丈: 30cm~1m / 花言葉: 「華麗なる美」「乙女のしとやかさ」「清浄」



カラーの花、ラッパ(漏斗状)状の上品でさわやかな独特の形が特徴です。カソリックの尼僧が襟につけている襟カラーろりとじょうに似ているのでこの名がついたとか。正式名称はオランダカイウ(海芋)と言います。海外の芋という意味で、原産はオランダではなく南アフリカです。湿地で育つ「湿地性」、乾燥した土地を好む「畑地性」に分かれ育て方も異なります。庭植えの冬越しは「湿地性」はむずかしくなく、植えっぱなしでもよく育ち、「畑地性」は寒さに弱く、庭植えでの冬越しは困難で高温多湿も苦手です。黄色、ピンク、こげ茶...色、大きさも様々、個性的でオシャレ♪な花姿です。



Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	林	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	林	兒玉
2診	午前	高橋	津田	角田	埜本	担当医
	午後	高橋	津田	角田	—	担当医
3診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	津田	金光	津田	津田	古家一
	午後	津田	金光	津田	津田	三好
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	佐藤	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	富士井	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 林	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	—	内科 竈門(カマド)	神経内科 上田
	午後	—	—	—	内科 竈門(カマド)	<13:00-> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H29.6)

連携協力医療機関のご紹介 (No.128)

ふくやま・すこやかクリニック

院長:高 弘一

認定・資格:医学博士

診療科目:内科・循環器内科・消化器内科・外科

住所:兵庫県明石市西明石北町3丁目1-23

電話:078-924-0500

高院長からのメッセージ

かかりつけ医として幅広く診療しています。専門病院との連携を重視しています。また往診などにもできるだけ対応しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:30)	高弘一 藤久山博子	藤久山 慶子	高弘一	藤久山 剛	高弘一	高弘一	/
午後(16:00~19:00)	高弘一	藤久山 博子	高弘一	/	高弘一	/	/



連携協力医療機関のご紹介 (No.129)

中山クリニック

院長:中山 潤一

認定・資格:医学博士(H19年神戸大学整形外科にて軟骨再生の研究で修得)・日本整形外科学会専門医・日本リウマチ学会専門医・日本リハビリテーション学会臨床認定医・日本整形外科学会認定スポーツ医・日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医・日本整形外科学会認定リウマチ医・日本整形外科学会認定運動器リハビリ医・日本医師会認定産業医・厚生労働省義肢装具適合判定医・神戸国際大学客員教授

診療科目:整形外科、外科、消化器内科、リウマチ科、リハビリテーション科、禁煙外来、健康診断(特定健診指定医院)、通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション

住所:兵庫県明石市魚住町金ヶ崎370

電話:078-935-6060

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(8:30~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
検査予約診(14:00~16:00)	○	○	○	/	○	/	/
午後(16:00~19:00)	○	○	○	/	○	/	/

※初診の方は受付締め切りが早くなります。

午前は11:45 午後は18:45までに受付をおすませください。

中山院長からのメッセージ

専門医による親切で丁寧な診察と性格な治療を行う入院可能なクリニックです。診察予約や外来リハビリにも対応しています。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:院長 大西 英之 編集責任者:事務次長 瀧原 健司

